

健康讃歌

by 岡山旭東病院



岡山旭東病院
マスコットキャラクター
「モモコ」

PET・CTによる精度の高い、がん検診。 苦痛や不快感を伴わず、短時間で全身を検査。

「PET・CTは、がんが集積する性質を持つ検査薬(FDG)を注射し、全身を撮影する検査です。がんの有無に加えて、がんの位置や大きさ、悪性度の予測、広がりなども診断することができます」と語るのは、PET/RIセンター長の奥村能啓医師。



PET/RIセンター長
放射線科 主任医長
奥村能啓

CTを一度に撮影することで、従来のがん検診より一般的に発見率が高く、効率的な診断ができる。当検査では、一センチ程度の早期がんの発見もあった。

「特にPET・CT検査で有効性が高いのが頭頸部、肺、乳房、膵臓、大腸、食道、卵巣、子宮など。逆に検出しにくいのが膀胱、腎臓、尿管、前立腺、肝臓、胃(早期がん)などです。当院では発見しにくい、それらの部位を補うために血液検査や超音波検査、胃カメラ、MRIなどを用いて複合検査を行なうことで、より高

い精度での総合的診断に取り組んでいます」。

検査の流れは、検査薬を注射して、薬が全身に回るまで約一時間安静にし、その後は着衣のまま装置の検査台で約三〇分横になるだけ。苦痛や不快感を伴わず、短時間で全身のがんを発見できるのが、受診者にとっては大きなメリットとなっている。

「PET・CTは全身診断ですから、転移も発見でき、再発の早期発見にも役立ちます。親族にがんの方がいらつしやる、喫煙している、腫瘍マーカーで異常がある、体重減少や倦怠感などの症状がある方はぜひ検査をお奨めします。当院のがんドックは季節の素材が堪能できるお食事や、スタッフのホスピタリティの高さが自慢です。ご家族の健康管理にもご利用ください」。

がんは日本の死亡原因の第一位だが、医学の進歩によつて治る可能性のある病気であることも事実。そのためには定期的に検診を受け、がんが治る段階で早期発見することが大切と奥村医師は言う。最近ではアルツハイマー型認知症の診断への利用も期待されているPET・CT。当センターの領域はさらに広がる。

◆お問合せ／岡山旭東病院 ☎〇八六・二七六・三三三三
<http://www.kyokuto.or.jp>

岡山旭東病院
パッチ・アダムスホール
(院内1階多目的ホール)
イベント案内

7月

- ◆第72回 転倒予防健康教室
7/19(火) 14時～15時
 - ◆キッズデイ(第89回 病院見学ツアー)
7/21(木) 13時～15時半
対象:小学生(保護者同伴)
 - ◆朗読会 三つの「狐のおはなし」
7/25(月) 14時～15時
 - ◆糖尿病教室
7/26(火) 13時～14時
- ※どなたでもご参加いただけます。
コンサート以外は事前にお申込みをお願いします。
お申込みは 企画広報室 ☎086-276-3231

8月

- ◆第55回 園芸教室
8/6(土) 14時半～16時 材料費1,000円
- ◆尺八と琴のコンサート
8/12(金) 13時～14時
- ◆第73回 転倒予防健康教室
8/16(火) 14時～15時
- ◆糖尿病教室
8/23(火) 13時～14時
- ◆第90回 病院見学ツアー(診療コース)
8/26(金) 13時～15時半



がんドックを受けてみませんか?

健康センターのドックでは、PET-CTによる「がんドックAコース」やさらに腹部超音波・血液検査などを組み合わせ、より精度を高めた「がんドックBコース」、1泊2日で行なう「がん脳ドックコース」がご用意されています。ご自身・ご家族の健康チェックに、お役立てください。

お問い合わせ
お申込みは 電話▶ 086-276-7870 FAX▶ 086-276-7740
平日:10時～17時30分 第2土:9時～12時30分

市民公開講座 第27回 パーキンソン病健康教室 in岡山
8/20(土) 14時～16時 会場:岡山コンベンションセンター3階コンベンションホール